## 令和3年度 学校自己評価 ~年間の報告 及び 成果と課題・改善策や向上策~

## 上田市立神科小学校

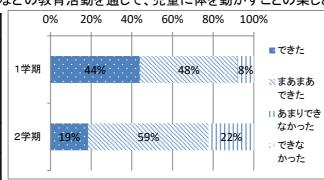
1 一人一人が不安なく安心して学校生活を送れるように、学習環境のユニバーサルデザイン化やスタートカリキュラム、少人数学習、道徳、人権同和教育に積極的に取り組まことができたか。

9	<u> </u>	77 . (	<u> </u>	<u> </u>	٥.١															
			実数					割	合		0	%	20%	40	)%	60%	80	)%	100%	
	で	まあま	あまりで	できな			で	まあま	あまりで	き	1学期	14%			729			 	4%	■できた
	きた	あできた	たきなか	か	計		きた	あできた	たきなか	かっ					111117			)))]]]	11111	⊗ まあまあで きた
1学期	4	21	4	0	29	1学期	14		14 %	0%	2学期	13%			8:	1%			6%	IIあまりでき なかった
2学期	4	25	2	0	31	2学期	13 %	81 %	6%	0%				******						:できなかっ た

#### 【成果·課題】

- ・新型コロナ感染防止のために、検温や手洗い手指のアルコール消毒の場を確保する等、子どもたちが安心して生活できるように配慮をしてきました。
- ・相手を大切にする思いやりの心(相手意識や人権感覚)を意識していけるように、指導を進めてきました。
- ・QU検査や相談旬間等を通して、個々の抱えている問題や不安の把握と対応に努めていますが、更に一人ひとりの児童に丁寧に対応をしていく必要があると考えています。 【改善策・向上策】
- ・その子が抱える悩みや問題等をつかんだら、多くの目で児童を支えていけるように、学年会の中で情報を共有して対応していきたいと思います。
- ・学級の姿を学年会・職員会で話す機会を大切にして、互いにアドバイスできる職員集団を目指していきたいと思います。
- 2 体育の授業や全校運動、運動会などの教育活動を诵して、児童に体を動かすことの楽しさやできるようになる喜びを味わわせることができたか。

	• •		- , ~	-1-	. —	- 1/4.		· · ·			٠,	
			実数	Ţ				割	合			
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ				できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった		1学期
1学期	11	12	2	0	25	1学期	44 %	48 %	8%	0%		2学期
2学期	5	16	6	0	27	2学期	19 %	59 %	22 %	0%		



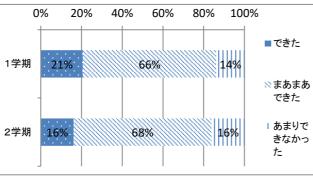
### 【成果·課題】

- ・本年度は、種目を厳選して、学年ごとの形態で運動発表会を実施し、子どもたちが共に競技したり演技をしたりする楽しみを保障することに努めてきました。
- ・マラソン・大縄跳び・短縄跳びなどで、クラスや個人が挑戦する取り組みを企画することで、 チャレンジする楽しさを味わうことができるようにしてきました。

## 【改善策·向上策】

- ・朝や二時休みでの運動の取り組みでは、個々の運動への取り組み方の差が見られます。 学年・学級で検討し、日常の運動への意識をより高めていきたいと思います。
- ・児童会と更に連携し、仲良し学級との交流の機会等を利用しながら、運動する場を設定、工夫していきたいと思います。
- 3 学習問題・学習課題、1時間の授業の流れなどを明示し、一人一人に見通しを持たせ児童が主体的・意欲的に取り組める授業が展開できたか。

			実数					割	合	
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった
1学期	6	19	4	0	29	1学期	21 %	66 %	14 %	0%
2学期	5	21	5	0	31	2学期	16 %	68 %	16 %	0%



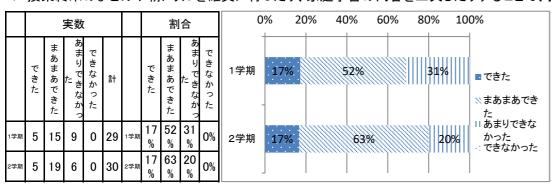
#### 【成果·課題】

- ・本年度は、各教科学習の時数を確保しながら、偏りや未履修なく、学習指導を進めてくることができました。また各教科の単元配列や学習進度を各学年の中で確認して、進めてきています。
- ・子どもたちが1時間の学習の流れがわかるように、「めあて」「まとめ」「ふりかえり」の場を大事にしながら、各教科の学習指導を進めてきました。

## 【改善策·向上策】

・学習問題や学習課題をより明確に、分かりやすく設定し、見通しを持つことで、児童一人ひとりが、主体的・意欲的に生き生きと学習の取り組めるよう努めていきたいと思います。教師からの一方的な指導にならないように、子どもたちの興味や関心をいかして学習を進めていきたいと思います。

## 4 授業終末のまとめや朝ドリルを確実に行ったり、家庭学習の内容を工夫したりすることで、習熟・定着を図る指導ができたか。



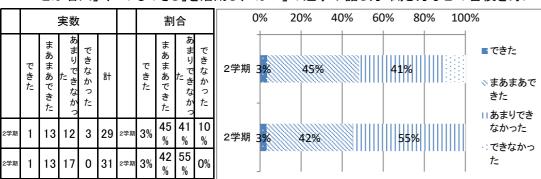
#### 【成果·課題】

- ・朝活動にモジュール(15分)やドリル学習の授業時間を設け、学習の進度を調整したり、基礎的な学力の定着を図ってきました。
- ・年度当初に、「家庭学習の手引き」を配布して、各学年の家庭学習の内容や取り組み方を各 ご家庭にお知らせしてきました。

## 【改善策·向上策】

・モジュール(15分)やドリルの時間の活用方法(教材等)を更に検討・工夫し、学習の支援を進めていきたいと思います。計算力(四則計算)や言語力(漢字・言葉)等の基礎的な学力の習得をめざしていきます。

## 5 「ことば名人」「声のものさし」を活用し、「はい」の返事や話し方・聞き方などの習慣を身につけさせることができたか。



#### 【成果·課題】

・話し方や聞き方については、日常の継続した指導を大切にしてきました。また話を聞く姿勢や返事の仕方など、具体的な図表等を明示し、指導してきました。

#### 【改善策·向上策】

- ・朝や帰りの会、学級活動や児童会連絡、学習活動での児童の発表活動について、話の仕方(声の大きさ、はやさ等)を意識させると共に、相手を見て話すことなどを、一人ひとり丁寧に支援していきたいと思います。
- ・日常の言葉づかいを意識できるように、具体的な例をあげて子どもたちに示していきたいと思います。

# 6 学習内容や場に応じた学習形態(個別、ペア、グループ、全体)を工夫し、児童が主体的に学び合うことのできる授業を展開することができたか。

			実数					割	合		0	)%	20%	40	)%	60%	6	30%	10	0%
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかっ	1学期	179	%			79%			49	6 ■できた ※まあまあでき た □あまりできな
1学期	4	19	1	0	24	1学期	17 %	79 %	4%	0%	2学期	13%	6		80	2%			7%	かった
2学期	4	24	2	0	30	2学期	13 %	80 %	7%	0%										

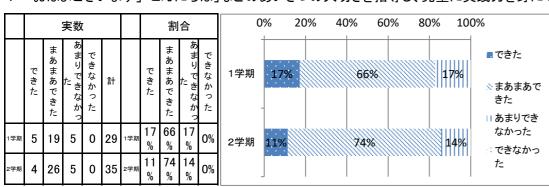
## 【成果·課題】

- ・本年度は、学習活動(課題追究等)の中で、子どもたち同士が関わり合い、より考えを深めていくことができるよう、ペアやグループ学習等を取り入れ、実践してきました。
- ・子どもたち同士が活発に関わることで、学習がより深まり、主体的に取り組む姿が見られるようになってきています。

#### 【改善策・向上策】

・ペアやグループ学習をする目的をはっきりさせて、子どもたちが対話的・主体的に取り組めるようにしたいと思います。また学習問題・課題をより明確にし、より見通しをもって追究できるようにしていきたいと思います。

## 7 「おはよございます」「こんにちは」などのあいさつの大切さを指導し、児童に実践力を身につけさせることができたか。



#### 【成果·課題】

- ・道徳や学級指導の中で、あいさつをすることの意義(良さや大切さ)を考え、あいさつに対しての意識づけを行ってきました。
- ・児童会活動では、全校であいさつについての目標を掲げ、それを元に学年・学級でもあいさ つに対する具体的な目標を決めだし取り組むようにしてきました。

#### 【改善策·向上策】

・日頃から学校職員が明るく子どもたちに声をかけたり、あいさつをしたりして、子どもたちが 主体的・意欲的にあいさつができる雰囲気を大切にしていきたいと思います。また、あいさつ にについて、ふりかえりができる場を大事にしていきたいと思います。

## 8 「なかよし学級活動」を児童同士の心の交流や互いを高め合うための場として位置づけることができていたか。

			実数	Ţ				割	合		09	%	20%	40%	60%	80%	100%	
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかっ	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	なかっ	1学期 09	%	40%			%        		■できた  ※ まあまあで  きた  !!あまりでき
1学期	0	10	14	1	25	1学期	0%	40 %	56 %	4%	2学期	14%		61%		259	6	なかった できなかっ
2学期	4	17	7	0	28	2学期	14 %	61 %	25 %	0%								<i>t</i> =

#### 【成果·課題】

・新型コロナ感染防止対策の中、のびのびタイムや児童会まつり等の行事を通して、交流の機会を持つことができました。これらの活動を通して、異学年の子どもたちが、楽しく関わり合いながら、活動をする姿が見られるようになってきています。

#### 【改善策·向上策】

・今後も感染防止に配慮しながら、学年や兄弟学級等で交流ができる機会を設けていきたいと思います。

## 9 「気づき・共同・黙動」清掃の指導を継続して行うことで、児童に主体性や粘り強さを身に着けさせ、、協力して働くことの大切さを味わわせることができたか。

			実数					割	合		0	%	20%	40%	60%	809	% 10	0%
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	1学期	21%	6	5	9%		21%	■ できた
1学期	6	17	6	0	29	1学期	21 %	59 %	21 %	0%	2学期	13%		45%		429	6	かったできなかった
2学期	4	14	13	0	31	2学期	13 %	45 %	42 %	0%	-							

#### 【成果·課題】

- ・清掃用具について、定期的に確認して子どもたちが使いやすい環境を整えてきました。また学年や学級での子どもたちの清掃分担を定期的に交代し、色々な場所での清掃の仕方を学べるようにしてきました。
- ・個々の清掃分担を更に明確にし、無言清掃を大事にしていく必要があるように思われます。

### 【改善策·向上策】

- ・清掃の意義(大切さ)を子どもたちと考えると共に、師弟同行で取り組むことを大切にしていきたいと思います。
- ・清掃分担や清掃の仕方について具体的に示し、見通しのある清掃ができるようにしていきたいと思います。また、清掃への取りかかりや終わりの時間を意識して、集中して掃除ができるようにしていきたいと思います。

### 10 授業改善を意識した授業や児童一人一人を大切にした授業を保護者に公開することで学習指導・学級経営について保護者に理解してもらえたか。

		1,	<u> </u>	٠,		. 121	114. C	,,_,	Х.Т	` ` .	<i></i>	_ /\	/ (	_ / \ 931	در ۱۵٫۰	( A C IA		A [JI] /	9CC C 1
				実数	Ţ				割	合			0%	20%	40%	60%	80%	100%	
		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	1学期	9%		57%		30%		■できた ※まあまあで きた !!あまりでき
1学	期	2	13	7	1	23	1学期	9%	57 %	30 %	4%	2学期	17	%	60	5%		7%	なかった ごできなかっ
2学	期	5	19	5	0	29	2学期	17 %	66 %	17 %	0%								<i>†</i> =

## 【成果·課題】

- ・新型コロナ感染レベルが下がり、授業参観等の学校公開を実施することができました。
- ・夏休み・2学期末に保護者懇談会を個別に行うことができ、お子さんの様子を互いに伝え 合う機会が持てました。

### 【改善策·向上策】

・1今後共、感染防止に配慮しながら、保護者の皆様が来校できる機会を増やしていきたい と思います。

## 11「学校だより」、ホームページ、「学年だより」、「学級だより」などで、学校や児童の様子について保護者・地域に伝えることができたか。

		J 1.	×/_	σ,	/ ] 、	/ \				` '	<del>7 +</del> /~	シシコ	, <del>, ,</del>	以たるか	/J/&C (	· 、 <del>丁</del> 仪	で近里の探りに
		;	実数					割	合		C	)% +	20%	40%	60%	80%	100%
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ	きなかっ	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかっ	1学期	169	%.		80%		4% ■ できた  × まあまあでき  た  □ あまりできな
1学期	4	20	1	0	25	1学期	16 %	80 %	4%	0%	2学期	2	27%		63%		10% かった できなかった
2学期	8	19	3	0	30	2学期	27 %	63 %	10 %	0%							

#### 【成果·課題】

- ・HPの係職員を中心に児童の学校生活の様子を積極的にお伝えしていくように努めてきました。
- ・子どもたちの活動の様子等を、学校だより・学年(学級)だより等で、お知らせするようにしてきました。

### 【改善策·向上策】

・学校行事や学習活動、学級の様子について、できるだけ保護者に伝えられるようにしてい きたいと思います。

## 12 ふれあい隊の方々やPTAと協力して、児童の登下校時の街頭指導や下校パトロールを行ったり、地区の危険箇所点検を行ったりして児童の安全確保に努めたか。

			実数					割	合		C	)%	20%	6 4	0%	60%	6 8	30%	100%	6
	できた	まあまあできた	あまりできなかっ	できなかった	計		できた	まあまあできた	あまりできなかっ	きなかった	1学期	7%			799	6			14%	■できた  ※まあまあで きた  」あまりでき
1学期	2	22	4	0	28	1学期	7%	79 %	14	0%	2学期	4%		649	6			25%		なかった
2学期	1	18	7	2	28	2学期	4%	64 %	25 %	7%								]		t:

#### 【成果·課題】

- ・1学期に、PTA役員の皆様と各地区の通学路を巡回し、気を付けるか所や危険な箇所について確認し、 共通の意識をもつことができました。また、下校時には各学年で下校パトロールを実施しました。
- ・交通ルールを守ったり、不審者に対する対処の仕方を学んだりする必要があるかと思います。

## 【改善策·向上策】

- ・地区の危険個所や工事にかかわる配慮について、お知らせいただいたことを確実に子どもたちに伝えていきたいと思います。
- ・登校・下校時の交通ルール(歩行)や自転車のきまり・ルール(自転車が禁止されている道路等)について、指導し徹底させていきたいと思います。

## 13 神科小学校コミュニティースクール(おたすけっ十有志隊)を活用し、地域や保護者の方々に児童の支援や授業づくりに参画していただくことができたか。

		;	実数					割	合				
	で	まあま	あまり	でき			で	まあま	あまり	でき	1 学 #		. できた
	きた	あでき	た た さ な か	なかった	計		きた	あでき	たきなか	なかっ	1学期	20% 36% 36%	⊗まあまあ できた
		た	つ	1-				た	2				l あまりでき なかった
1学期	5	9	9	2	25	1学期	20 %	36 %	36 %	8%	2学期	25% 43% 32%	: できなかっ
2学期	7	12	9	0	28	2学期	25 %	43 %	32 %	0%			t=

#### 【成果•課題】

・新型コロナ感染防止の対策を行いながら、おたすけっ十有志隊の皆さんとの交流を再開しています。二時休みには、おたすけっとルームで、楽しく遊ぶ子どもたちの姿が見られています。

### 【改善策·向上策】

・今後も感染防止に配慮しながら、ボランティアの方に児童支援や授業づくりに参画していただけるようにしていきたいと思います。

## 14 年に1回は授業を公開し、互いに見合い学び合うことを通して、授業改善のための研修を深めることができたか。

			実数					割	合		0	%	20%	40%	60	)%	80%	100%	6
		まあ	あまり	でき				まあ	あまり							SSIII	<del> </del>	III:	■できた
	できた	まあでき	た た き な	なかっ	計		できた	まあでき	た た さ な	なかっ	1学期	21%	6	46	%		29%		≫まあまあで きた
4 25 40	5	た 11	かっ <b>7</b>	た 1	24	1学期	21	た	かっ 29		- 11/4 #8						 		11あまりでき なかった
1学期	ົ	-	′	'	24	1子期	%	%	%	4%	2学期	14%		61	6%			.%	: できなかっ
2学期	4	19	6	0	29	2学期	14 %	66 %	21 %	0%	-								<i>t</i> =

#### 【成果·課題】

・全校研究テーマ「一人一人の子どもが『わかった・できた』を実感し、自己有用感が高められる授業づくりのあり方 ~授業のユニバーサルデザイン化」を元に、各研究部会(生活・総合的な学習の時間、算数科、人権同和教育、プログラミング)でテーマを持ち、研究授業の推進や授業づくりに取り組んできました。

### 【改善策·向上策】

・各公開授業のまとめや研究部会内の中間のまとめを行うなどして、後半の公開授業につなげていきたいと思います。